

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成24年10月4日(2012.10.4)

【公開番号】特開2011-76863(P2011-76863A)

【公開日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2011-015

【出願番号】特願2009-227096(P2009-227096)

【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

F 2 1 V 7/09 (2006.01)

G 0 3 B 15/05 (2006.01)

G 0 3 B 15/02 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 2 1 S 2/00 4 9 4

F 2 1 S 2/00 4 9 5

F 2 1 V 7/09 5 1 0

G 0 3 B 15/05

G 0 3 B 15/02 G

G 0 3 B 15/02 L

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月21日(2012.8.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被照明物を撮像する撮像部により撮像する際に用いられる照明装置であって、

前記撮像部と前記被照明物との間に配置される中空体であって、前記撮像部側に形成される撮像部側開口部と、前記撮像部側開口部とは反対側であって前記被照明物側に形成される被照明物側開口部と、前記撮像部側開口部と前記被照明物側開口部とをつなぐように形成されると共に、前記被照明物を前記撮像部が撮像する方向である撮像方向に延びるように形成される内側面部と、を有する中空体と、

前記内側面部に発光面が向くように前記中空体の内部に配置される発光部であって、光を前記内側面部に向けて放射すると共に、光を前記被照明物に直接的に照射不能な発光部と、

前記内側面部に沿って配置され、前記発光部から放射される光を前記被照明物に向けて拡散して反射させる拡散反射部と、
を備える照明装置。

【請求項 2】

前記内側面部は、前記撮像方向に略平行に延びるように形成され、

前記発光部は、前記発光面が前記撮像方向に略直交する方向を向くように配置される
請求項 1 に記載の照明装置。

【請求項 3】

前記発光部は、2 つ設けられ、

2つの前記発光部は、それぞれの前記発光面から放射される光が互いに離間する方向に放射されるように配置される
請求項2に記載の照明装置。

【請求項4】

前記発光部は、2つ設けられ、

2つの前記発光部は、それぞれの前記発光面が向かい合うように対向して配置される
請求項2に記載の照明装置。

【請求項5】

前記1から4のいずれかの照明装置と、

前記被照明物に対向して配置され、前記照明装置の前記中空体を介して前記被照明物を撮像する前記撮像部と、
を備える画像処理装置。